

1 山陽新幹線のこれまでの実施状況（中国管内分66トンネル・防音工）

交付決定	実施箇所
平成22年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 相生から岡山までの間（12トンネル） 小坂山・山王山（平成23年3月サービス開始） 帆坂・蕃山・天神山・伊里・第1片上・第2片上・不老山・ 第1吉井・第2吉井・妙見山（平成23年7月サービス開始） ○ 岡山から福山までの間（16トンネル） 倉敷・浅原・酒津・第1船穂・第2船穂・第3船穂・第4船穂・ 八重・金光・第1鴨方・第2鴨方・今立・笠岡・金浦・明知・ 竹ノ内（平成23年10月サービス開始）
平成23年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 福山から三原までの間（7トンネル） 坂部・福山・第1松永・第2松永・馬場・尾道・備後 （平成24年6月サービス開始） ○ 三原から広島までの間の東側（8トンネル） 頼兼・宮組・姫草・加登・吉行山・古高山・第1高山・第2高山 （平成24年12月サービス開始）
平成24年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 三原から広島までの間の西側（8トンネル・1防音工） 本郷・新庄・第1田万里・第2田万里・堀坂・竹原・岩幕山（防 音工）・安芸・府中 （整備中：平成25年12月サービス開始予定） ○ 広島から徳山までの間の東側（14トンネル） 己斐・五日市・廿日市・大野・大竹・岩国・古市・第1神ノ内・ 第2神ノ内・新欽明路・野口・谷津・第1玖珂・第2玖珂 （整備中：平成26年3月サービス開始予定）

2 自動車道路トンネル等のこれまでの実施状況（中国管内分延べ26路線等）

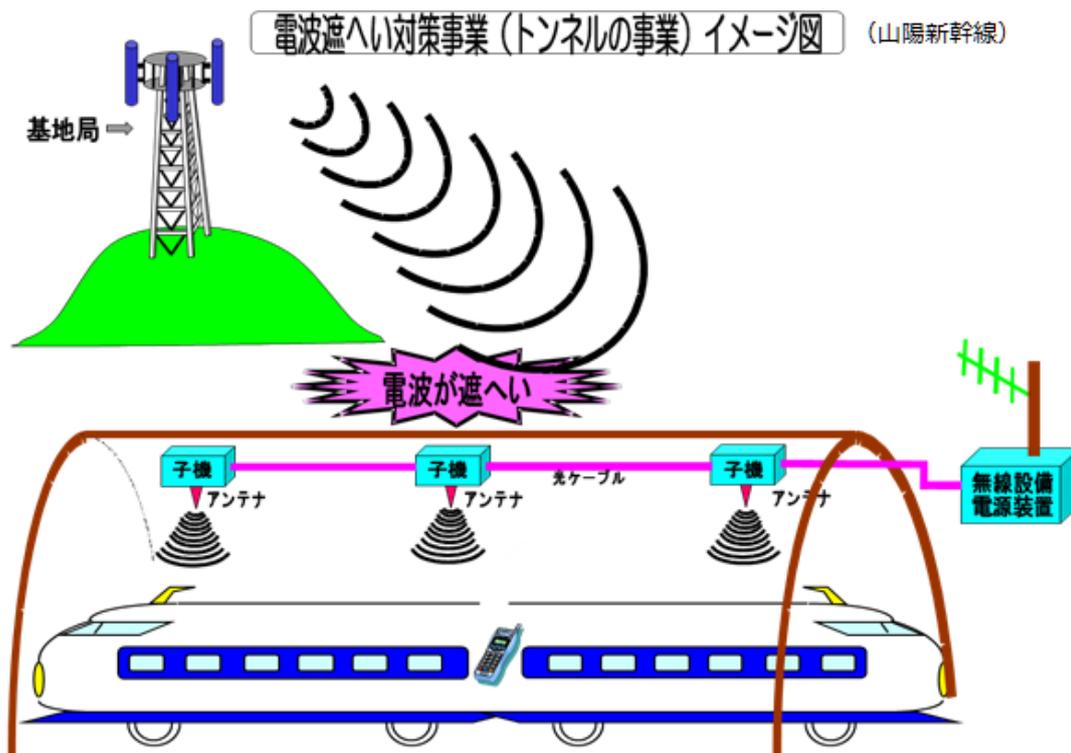
年度	実施箇所
H 7	○山陽自動車道内の天神山トンネル、安芸・武田山トンネル
H 8	○山陽自動車道内の大平山トンネル
H 9	○岡山地下街 ○山陽自動車道内の志和トンネル、西条トンネル
H 1 0	○山陽自動車道内の名越山・鼓山トンネル
H 1 1	○山陽自動車道内の笠井山・宗谷山トンネル
H 1 2	○紙屋町地下街 ○山陽自動車道内の関戸・小瀬トンネル
H 1 3	○広島西風新都トンネル ○中国自動車道内の加計東・加計西トンネル ○米子自動車道内の摺鉢山トンネル
H 1 4	○中国自動車道内の牛頭山トンネル
H 1 6	○米子自動車道摺鉢山トンネル上り線
H 1 7	○国道2号線三原バイパスの中之町・駒ヶ原・八坂トンネル
H 1 8	○国道2号線三原バイパスの第5トンネル ○基町パーキングアクセス道
H 2 0	○中国横断自動車道内の智頭用瀬・用瀬第1・用瀬第2・用瀬第3トンネル ○国道373号線志戸坂峠道路の智頭宿トンネル、上市場・篠坂・毛谷トンネル、大内・尾見トンネル
H 2 1	○山陰自動車道内の仏経山トンネル、知谷古志・姉山トンネル、船津朝山トンネル、新宮トンネル ○国道185号線の安芸津バイパスの鎌倉トンネル ○中国横断自動車道内の下味野トンネル
H 2 3	○小郡萩道路（国道490号線）の中山・長登トンネル、鞍掛山トンネル ○東広島呉道路の横路トンネル、揚山トンネル、郷原トンネル、岩山トンネル
H 2 4	○中国横断自動車道内の高茂トンネル、川平トンネル、野呂谷トンネル、竹地谷・麻志トンネル、大万木トンネル、杉戸・吉田トンネル ○国道432号線の栗石トンネル ○県道49号線本郷大和線の棲真寺トンネル、善入寺トンネル

* 「年度」は交付決定年度

3 電波遮へい対策事業の概要

- (1) 目的
トンネル内で電波が遮へいされる場合に、携帯電話等を利用可能にする。
- (2) 事業主体
一般社団法人等
- (3) 対象地域
鉄道、高速道路等のトンネル
- (4) 支援対象
移動通信用中継施設
- (5) 補助率
鉄道トンネルの場合は1 / 3 を国が補助
(鉄道トンネル以外の場合は1 / 2 を国が補助)

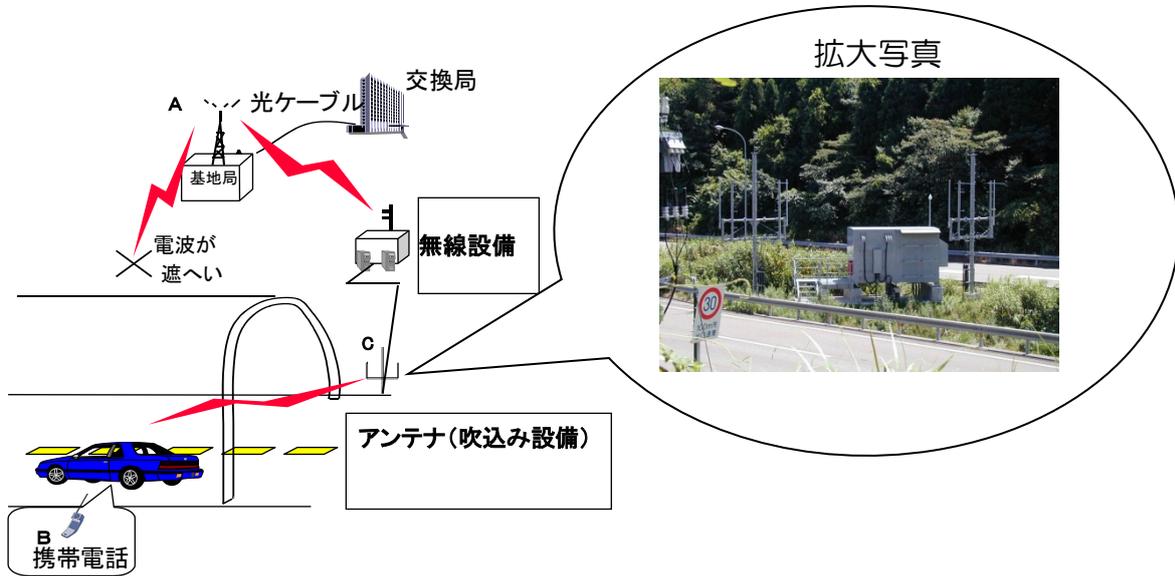
〔イメージ図〕



〔イメージ図〕

高速道路等のトンネル

(例) 吹込方式の場合



注: 無線局Aと無線局Bとの間の電波が遮へいされるため、無線局Cを設置することにより代替する伝送路を開設。